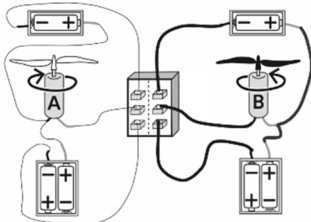
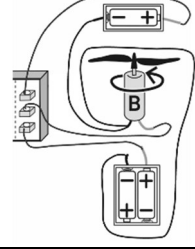
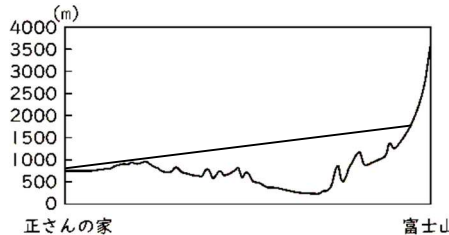
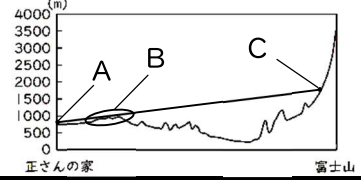


令和7年度 適性検査Ⅱ 正答・正答例及び評価基準

※解答欄に印刷されている単位などが重複して書かれていても正答とする。  
 ※漢字の誤字は減点の対象としない。

問題番号		正答または正答例		配点			評価上の留意事項	
問	小問			小問	小計	計		
1	(1)	①	下	3	6	20	(1)②アイ 完答とする。  (2)①あ 「逆」等、正答例と同意であれば正答とする。  (2)③ 1つの電池の回路と2つの電池の回路のどちらか一方がかけていたら2点とする。また、右のつなぎ方も正答とする。	
		②	ア (導線) ウ イ (導線) エ	3				
	(2)	①	あ (例) 反対	3				
			い 2	3				
		②	う ◎ え ○	2 2				
	(2)	③	(例) 	4	14			
	2	(1)	①	6 (時) 57 (分)	3			9
②			C	3				
③			A	3				
(2)		①	あ ウ	3	6			
		②	(例) $8.3 \div 0.8 \times 10$	3				
(3)	②	(例) 直線が、間にある山の断面図と交わるから 	3	6				
3	(1)	①	あ 短 (長) い 高 (低)	2	6	29	(1)①あい 完答とする。  (1)② 正答例と同意であれば正答とする。  (2)①うえ、おか 完答とする。正答例と同意であれば正答とする。  (2)② 正答例と同意であれば正答とする。 (2)② 次の(a)、(b)について記述されているものを評価の対象とする。 (a)表3のファの高さの値が349であることが書かれていること。 (b)表2の中で、直径4mmの音の高さの値の346と368の間に349があることが書かれていること。 (2)③ 次の(a)を満たすものを2点とし、(b)を満たすものを2点とする。 (a)約1.06倍の関係は、黒い鍵盤が挟まれていないことについて書かれている。 (b)約1.12倍の関係は、黒い鍵盤が挟まっていることについて書かれている。 (3)② 「 $10.6 \div 1.12 \div 1.12 \div 1.06$ 」等、変わり方のきまりに従って、下の長さを求める式が書かれていれば正答とする。	
		②	(例) 長さが16cmのストローでは、ドとレの音を出すことができないから	4				
	(2)	①	う 8 え 13 お (例) 同じ か (例) ちがう	2 2				
		②	(例) 14 (cmと) 15 (cmの間) (例) 表3から、ファの音の高さの値は349で、表2の音の高さの値を見ると、15cmの346と14cmの368の間にあるから	2 3				
		③	(例) となり合う白い鍵盤の間に黒い鍵盤がないところは約1.06倍になっている。となり合う白い鍵盤の間に黒い鍵盤があるところは約1.12倍になっている。	4				
	(3)	①	き 11.9	4	10			
		②	(例) $15.8 \div 2$	3				
③		イ	3					
4	(1)	あ	23	3	3	30	(1)あい 完答とする。  以下、記号を用いた記述でも正答例と同意であれば正答とする。 (2)②おか 完答とする。お：D、か：Eも正答とする。 (3)① 水がふき出し続けるとボトル内の水位が変わり、水面までの高さの条件が変わってしまうこと等、正答例と同意であれば正答とする。 (3)②き 「D+Gの高さ」「D+G」等も正答とする。 (3)③く 「D+Gの高さ-Eの高さ」、「(D+G)-E」、「D+G-E」等も正答とする。 (3)⑤ 次の(a)、(b)について記述されているものを評価の対象とする。 (a)ボトルの水面がストローの高さよりも高いことが書かれている。 (b)ボトルの水面とストローの高さの差が大きければ水が高くふき出すことが書かれている。	
		い	121	3				
	(2)	①	う ウ え イ	2 2	7			
		②	お ボトルの下部までの高さ か ストローまでの高さ	3				
	(3)	①	(例) 水面の位置を一定にしないと、ボトルの水面までの高さの条件が変わってしまうため	4	20			
		②	き (例) DとGを合わせた高さ	4				
		③	く (例) ボトルの水面までの高さとの高さの差	4				
		④	け 37.3 こ 37.7	2 2				
⑤		(例) ボトルの水面がストローの高さよりも高いときに水がふき出し、その差が大きいほど水が高くふき出す。	4					